

県民会議 レポート 2022 春号

Saitama Prefectural Government Report kenminkaiji.com発行者 埼玉県議会議員会議
埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15-1 TEL.048-822-9134

無所属県民会議の理念

一党一派に偏ることなく
県民本位の視点に立ち、謙虚な姿勢と柔軟な発想を持って郷土の持続的発展を志し活動します。

代表 岡重夫

翻訳 埼玉県民会議

代表あいさつ

無所属県民会議の令和4年重点施策

1 新型コロナからの回復



- 中小企業等へのDX化支援
- 地域商業活性化のためのイベント開催支援
- 県産農産物の消費・販路拡大
- コロナ禍で増加した女性の自殺対策や、高齢者・飼育等の孤立対策など

4 気候変動に打ち勝つ埼玉県政

- 太陽光パネル設置に起因する燃費防止策の実施
- 県民総ぐるみで埼玉版「スーパー・シティプロジェクト」の推進など

2 新しい時代を切り拓く公教育の推進



- 県立中高一貫校の推進
- Edtech(エドテック)の活用など



3 子供の命を守る施策への重点投資

- 社会的養護の充実
- 児童虐待防止対策の強化など



5 災害に強い県土づくり



- 帰宅困難者対策の強化
- 河川改修による治水対策
- 県営の耐震化と交通網の整備
- 住宅・民間建築物への耐震化支援など

6 医療サービス体制の整備と福祉の充実

- 地域包括ケアシステム構築の促進
- 認知症ケアの支援
- 救急・同窓新医療体制の充実
- 医師・看護師の確保対策の強化など

令和3年 主な活動(抜粋)

県政の課題をより深く知り、県民の声を形に!

「一時保護所の現状と課題について」意見交換



令和3年予算特別委員会附帯決議に対する質疑討論



荒川第一中かりの深谷市を視察



令和4年度予算要望を知事に提出

政策提言に繋がる事項を中心に「令和4年度埼玉県予算編成に関する要望書」を取りまとめ、知事に提出しました。

下記の項目を軸として、県政全般に関わる事項365項目、各地元要望235項目、合計600項目を要望しました。

- 新型コロナからの回復
- 新しい時代を切り拓く公教育の推進
- 子供の命を守る施策への重点投資
- 気候変動に打ち勝つ埼玉県政
- 災害に強い県土づくり
- 医療サービス体制の整備と福祉の充実

新型コロナウイルス、デルタ株感染拡大に関する緊急要望を知事に提出



「医療的ケア児や障がい児・者の自治体防災体制について」意見交換



埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例案に対し、修正案を提出

自民党が提案した公共的な場に設置されたエスカレーター上では、利用者が立ち止まる事を義務付けた条例について、この案をより良いものにするための修正案を提案しました。

提案した修正案は、自民党の案がエスカレーターの利用者にエスカレーター上で立ち止まることを義務にしていることに対して、先ずは立ち止まるように努力することに修正したものでした。また、「立ち止まる」以外に酒を飲んで「酩酊状態で利用する」とや「安全に配慮した利用に努める」とも定めました。

投票では残念ながら私たちが提案した修正案は、他の会派の賛成を得たものの多数を占める自民党等の反対で否決となりました。

議会にて、議会改革に関する要望書を提出



酒類販売事業者の支援を求める要望書を提出

政府が行う「月次支援金」の実質について、真に酒類販売事業者の支援となるよう会派として「県内の酒類販売事業者の支援を求める要望書」を5月12日に提出しました。



定期的に勉強会を開催

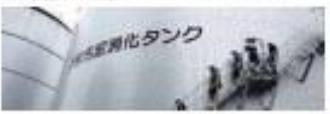
会派主催で「社会的養護を知り児童虐待を考える」というタイトルの勉強会を開催しました。県内外の議員や職員の参加もありました。

講師として、一般社団法人コンパスナビ 埼玉晴彦氏、武田唯香氏をお迎えし、児童虐待や児童養護施設の現状と課題、当事者の方々からもお話をうかがうことができ、貴重な勉強会となりました。

今後も会派として政策提言していくよう調査を重ね、積極的に取り組んでまいります。



12月議会の会期中に、三郷市にある中川水循環センターの汚泥処理バイオガス発電システムを視察しました。また施設管理に関する議論が上程された春日部市の春日部市森公園では、議論に至った経緯と現状について説きました。



「受動喫煙の危険性について」意見交換



ご意見・ご要望をお近くの議員にお寄せください。